

# 国語総合

教科	国語	単位数	2	学科・学年	工業科1年生
使用教科書	「新編 国語総合 改訂版」(大修館書店)			副教材等	常用漢字ワイドアルファ (桐原書店)

## ◇ 学習の到達目標 ◇

- ① さまざまな文章を的確に理解する基礎力を身に付けます。
- ② 自分の思いや考えを適切に表現する基礎力を身に付けます。
- ③ 古文や漢文を読み味わうための基礎的な力を身に付けます。
- ④ 朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

## ◇ 科目の特色 ◇

「国語総合」は中学校の国語の学習を受け、高校国語の基礎・基本的な内容を学ぶ科目です。内容的には「現代文」、「古文」、「漢文」の文章をさまざまな言語活動を通じて学んでいくことになります。

## ◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4   6	1. 感動する心 2. 日本語を見つめる 3. 古文に親しむ (漢字検定8級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 随想の内容を的確に読み取る。</li> <li>・ 漢字に対する理解や関心を高める。</li> <li>・ 文語の決まりを理解して、作品を鑑賞する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7   9	3. 古文に親しむ 4. 漢文のとびら (漢字検定8級・7級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文語の決まりを理解して、作品を鑑賞する。</li> <li>・ 漢文訓読の決まりを理解する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10   12	5. 社会に生きる 6. 詩歌との出会い 7. 読書を広げる (漢字検定6級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 筆者の主張を読み取り、社会への関心を広げる。</li> <li>・ 詩歌の豊かさを理解し、楽しむ。</li> <li>・ 登場人物の心情を理解し、小説を鑑賞する。</li> <li>・ 小説を精読し、作品の理解を深める。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1   3	8. 和歌と俳諧の調べ 9. 読書を広げる (漢字検定5級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古文の物語を読み、ものの見方・考え方を広げる。</li> <li>・ 読んだものの内容をまとめて人に紹介する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

## ◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の五つの観点から行います。

関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲や態度があるか。
話すこと・聞くこと	自分の考えをまとめ、目的や場面に応じ、筋道立てて話すことができるか。 話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。
書くこと	自分の考えをまとめ、筋道立てて文章を書くことができるか。 目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。
読むこと	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな文章を的確に読み取ることができるか。
知識・理解	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。 古文や漢文を読み味わうためのきまりを、理解することができるか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- ① 授業中の学習態度 ② ノートなどの提出物 ③ 休業中の課題と課題テスト ④ 定期考査・漢字テスト  
また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

## ◇ 担当者からのメッセージ ◇

高校国語も中学校までの国語と基本的には同じです。さまざまな文章を読み味わい、言語文化に対する理解を深めましょう。また、自分の意見を発表したり、他人の意見を正確に聞き取ったりする力を身に付けていきましょう。